

# 命のバトンパス — 「いただきます！」

株式会社長岡食肉センター 林 又一

## 1 食肉センターはどんなところか

- ①家畜（豚、牛、羊、山羊）をと殺して頭、手足、しっぽ、内臓などを取り外し背骨を右左に切断し枝肉まで作業する場所
- ②枝肉から骨を外し、肉を取り出し、部位に小分けする場所
- ③②の肉を用途に応じて小分けしトレーなどにパックする場所

## 2 働くことって

人が生活、生きていくうえで必要な物を作る、仕組みやサービスが仕事

食肉センターの仕事は、血を見たり、獣のにおいを嗅ぐなど大変な仕事、時には家畜に蹴られたり、かまれたりすること  
も・・・

誰かがこの仕事をしないと肉は食べられない、自信をもって仕事をしている。

## 3 肉はどこからきてどこに行くか

農場 = 食肉センター = お肉屋さん・マーケット = 家庭・焼肉屋・給食

地域で生産した家畜を地域で消費することが基本！しかし、地域の農場は減少し、県外からも、海外からも入ってきている。

## 4 皆さんに伝えたいこと

なぜ、学校があるのだろうか？走ったり、勉強するのはなぜ？

大人になって、働くための体、知識を身につけるため、若い時は動物質たんぱくは不可欠なんだよ！

「いただきます」は誰に向かっての言葉??

ご飯を作ってくれた人？食肉センター職員？家畜？

かかわったすべての人・命をささげてくれた家畜に感謝を  
大きな声で「いただきます、ごちそうさまでした！！」

## 5 最後に

